

昭和十八年十一月十八日 第三段作戦戦闘詳報 第八航空戦隊司令部

一、形勢

敵情

(一) 敵

敵ハ中部太平洋及南東方面ニ對シ積極的進攻作戰ヲ企圖シ甚大ナル損害ヲ蒙リツツモ遂ニ二十五日「マキン」島「ガラウ」島ノ攻略ニ成功着々此ノ方面ニ於ケル據点ヲ獲得強化ニ努メアリ

南西方面ニ於ケル敵ノ動靜ハ益々活潑ニシテ特ニ西部印度方面ニ對スル兵力ノ集中ニ狂奔シアリト認メラル

「ビルマ」「ベンガル」灣方面雨季既ニ明ケ敵ノ反攻ニ對シ嚴重警戒ヲ要スル情況ニ在リ

一方敵ハ「マラカ」海峡方面配備潜水艦ヲ増強此ノ方面我が海上交通線破壊ノ舉ニ出デ大膽且積極的ナル作戰ヲ開始セリ

(二) 我が軍ノ情況

西方正面ノ戰備豫定通着々進涉ヲ見十月十五日ヲ以テ陸軍、海軍等ニ應ニ應ニ應急措置ヲ完了セリ然レドモ未ダ完壁ト稱難ク特ニ航空作戰準備ハ其ノ緒ニ就キタルノミニテ今後多大ノ努力ヲ必要トスル情況ニ在リ

十月五日七五空先發飛行機隊「バダン」基地ニ進出、八日附七五空西方正面派遣飛行機隊ニ對スルSAB指揮官ノ作戰指揮ヲ解カル

十日七五空本隊「バダン」基地ニ進出シ第一八航空戰隊ノ展開概ネ完了スルニ至レリ

## ニ任 務 企 圖

### (一) 軍 隊 區 分

南西方面部隊 第三基地航空部隊 西部空襲部隊

### (二) 主 要 任 務

西方正面ニ於ケル敵航空兵力ノ擊滅、敵艦船索敵攻撃及要地復